

ありた

発行者

医療法人八宏会有田胃腸病院
大分市牧1丁目2番6号
地域医療連携室
2017年6月1日

医療法人八宏会有田胃腸病院 地域医療連携室から、有田胃腸病院の最新情報をお伝えいたします。この広報誌が、弊院をより知っていただく一助になれば幸いです。

今月のINDEX

着任のご挨拶
部署のご紹介
内視鏡室より
管理栄養士より
看護部より

院長 白水 章夫
第1弾 放射線部
「大腸内視鏡検査」をお勧めしています！
食中毒を予防しましょう！
第3回看護倫理綱領の学習会を開催しました

着任の ご挨拶

謹啓

初夏の候、ますますご繁栄のこととお慶び申し上げます。
このたび、4月1日付で有田胃腸病院の院長に就任することになりました。
私は外科医であり、有田毅理事長の「機能温存」という理念を受け継ぎつつ、今まで研鑽をつんで参りました胃癌や大腸癌などの治療と患者さんの体に優しい手術(腹腔鏡下手術)を取り入れ、微力ではありますが「消化器専門病院」として地域に密着し、皆様から愛され、信頼される病院運営に専心する所存でございます。
至らない点もあると思いますが、これからは有田前院長同様にご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。
謹白

医療法人八宏会有田胃腸病院
院長 白水章夫

院長経歴

昭和40年生まれ
平成2年 大分医科大学医学部卒業
平成3年 大分医科大学医学部第一外科入局
平成6年 国立病院九州がんセンター
平成11年 津久見市医師会立津久見中央病院

平成16年 大分大学医学部附属病院助手
平成18年 国立病院機構別府医療センター外科医長
平成20年 中津市立中津市民病院外科部長
平成25年 大分赤十字病院外科部長



院長 白水章夫

部署の ご紹介

第1弾

放射線部

放射線部は、病院理念の1つ「消化器疾患専門病院として地域医療に貢献し患者さまの立場にたった高度先進医療を実践します。」とあるように、常に患者さまの立場で検査の安全と質を求めた装置導入を行っております。

メンバー紹介

- ・医師：1名
- ・診療放射線技師：5名
 - 男性技師：3名
 - 女性技師：2名
- ・看護師：1名
- ・受付事務：1名

機器紹介

- ・一般撮影装置
- ・ポータブルX線装置
- ・X線透視装置
- ・CT装置(80列)
- ・MRI装置(1.5T)
- ・マンモグラフィ装置
- ・超音波検査装置(3台)



各検査からの画像はPACS(画像保存通信システム)による画像管理を行っています。
また、基本方針「職員は医療の質を高めるべく、常に自己研磨に努め高度な専門医療を追及します。」に掲げるように、職員1人1人が年間目標を持ち、専門・認定技師の資格取得をはじめ各学会、研修会等にも積極的に参加。日々技術向上を目指しより良い画像情報の提供が行えるように努力しております。

放射線部技師長 天野文孝

**マンモグラフィ検査は女性技師が担当します。事前のご予約が必要です。
お気軽にご連絡下さい。**

各種検査のご予約は 画像診断センター(直通)097-556-7077



内視鏡室
より

「大腸内視鏡検査」をお勧めしています！

大腸がんは年々増加しています。大腸がんの原因は、欧米化した食事などによるものが大きいと言われています。大腸がんは大腸ポリープの時点で切除することで予防ができます。**大腸ポリープは症状もなく経過することも多いため、まずは一度検査を受けることをお勧めしています。**最近30歳後半の若い方に大きなポリープが認められることが多くなったような印象を受けています。（※大腸内視鏡検査は事前の予約が必要です。）

- お忙しい方も土・日での検査が可能です
- 検査中のプライバシーを確保します
- 苦痛なく受けられます

ご注意事項

- ・検査当日の血圧の薬は6：30頃にコップ一杯の水で服用する事をお勧めしています。その他の薬は予約時にご相談ください。
- ・抗血栓薬を服用している方は勝手に止めることは危険です。止められなくても少し入院期間が延びますが、安全にポリープも切除できます。外来看護師にご相談ください。



有田胃腸病院での検査/手術実績（当院調べ）

管理栄養士
より

食中毒を予防しましょう！

梅雨の季節、ジメジメした日が多くなりそうです。6～10月は気温と湿度が上がり、食中毒が起こりやすい季節です。食中毒予防の3原則を守って、安全な食事を作りましょう。

栄養の偏りや睡眠不足などに気をつけて、体調を整えることも大切です！

- 原則1「つけない」**
- ・手をよく洗う
 - ・食材、器具をよく洗う
 - ・容器にはきちんと蓋やラップをして保存（肉と魚はそれぞれ別々に）
- 原則2「増やさない」**
- ・食材を室温に放置しない、残った料理は素早く冷まして冷蔵庫へ
 - ・冷蔵庫には食品を詰め込みすぎない
- 原則3「やっつける」**
- ・加熱は十分に行う（目安は中心の温度が85℃以上）
 - ・器具や布巾は塩素系漂白剤や熱湯で消毒する



管理栄養士 長尾裕子

看護部より

第3回看護倫理綱領の
学習会を開催しました

看護部は看護の倫理綱領を日々のケアに反映することを目指して日本看護協会が示している、看護者の倫理綱領15項目について勉強会を行っています。「倫理とは」とても難しく考えてしまいましたが、医療・看護の現場で基盤となるものと捉え、29年2月に一年間の現場で起こった倫理的問題3例の症例に対してグループワークを行い意見交換を行いました。日々を振り返り倫理的視点を持つことの重要性を再認識することができたとの意見が多く出されました。

看護部教育委員会



地域医療連携室より

地域医療連携室の活動を平成28年4月より開始いたしました。大分市はもちろん別府・由布・豊後大野・竹田・臼杵・津久見・佐伯などの病院・医院・クリニック・施設にご挨拶にお伺いしました。お忙しい診療の間に快く面会に応じてくださいました院長先生、地域連携室担当の方々に心より感謝申し上げます。先生方のお人柄に触れることで安堵し地域連携室の活動に勇気を頂きました。今後も、地域医療連携室をご活用ください。誠意をもって迅速に対応いたします。

地域医療連携室 小出・菊池

